



「屋久島山岳部の利用に関するアンケート」 集計結果と今後の取り組み

平成29年（2017年）8月
屋久島山岳部利用保全協議会



目次

- 1) ①アンケート概要
②アンケート質問事項
- 2) 在住地域別回答者数
- 3) 世代別回答者数
- 4) 性別回答者数
- 5) 質問 1 - 1 回答結果
- 6) 質問 1 - 2 回答結果
- 7) 質問 2 回答結果
- 8) 質問 3 肯定的意見
- 9) 質問 3 否定的意見
- 10) 今後の取り組み



アンケート概要

- ・実施期間

平成29年6月17日（土）～平成29年7月19日（水）

- ・対象者

荒川登山口に下山した500人

- ・実施方法

荒川登山口に下山した登山客を対象に、シャトルバス待ちの時間に記入してもらった

アンケート質問事項



- ・ お住まい

- ・ 年齢

- ・ 性別

- ・ 質問 1 – 1

世界自然遺産屋久島山岳部環境保全協力金に協力いただきましたか。

- ・ 質問 1 – 2

(1 – 1 で「いいえ」と答えた方) 協力いただけなかった理由などあれば、教えていただければ幸いです。

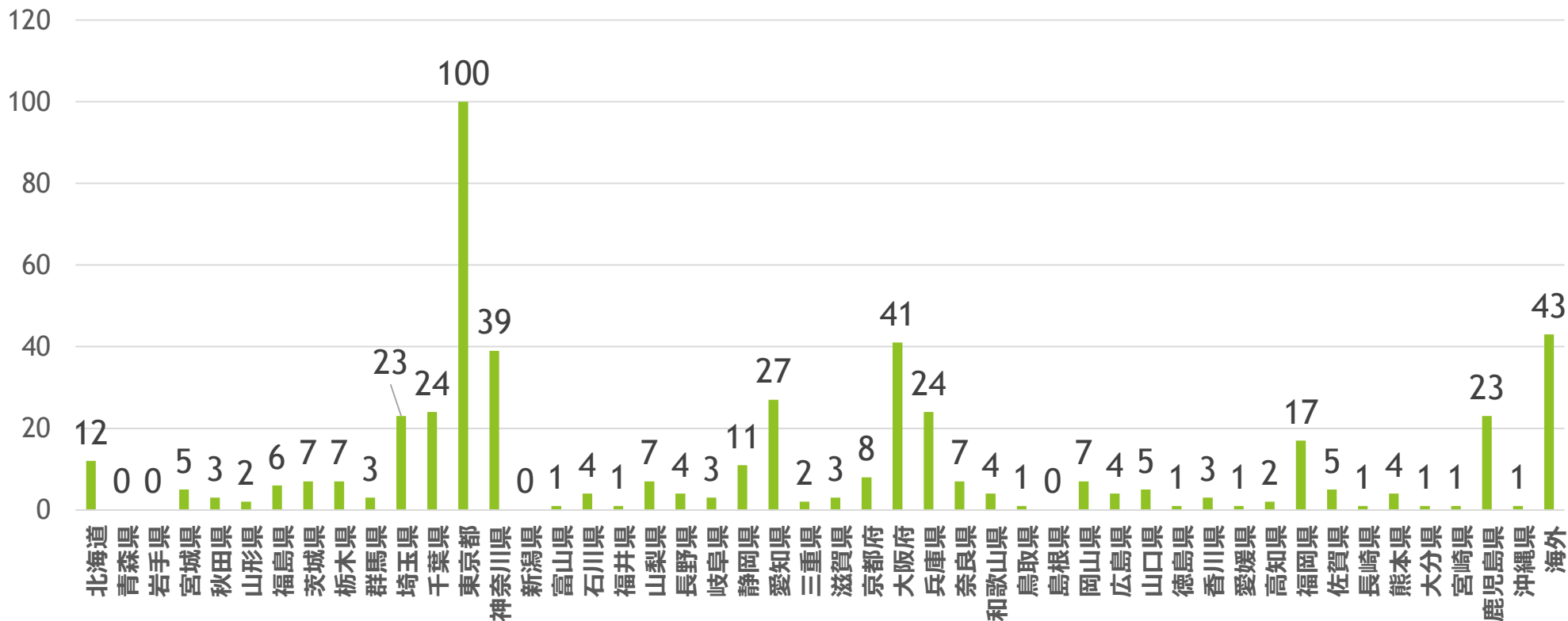
- ・ 質問 2

今回の登山の行程を教えてください。

- ・ 質問 3

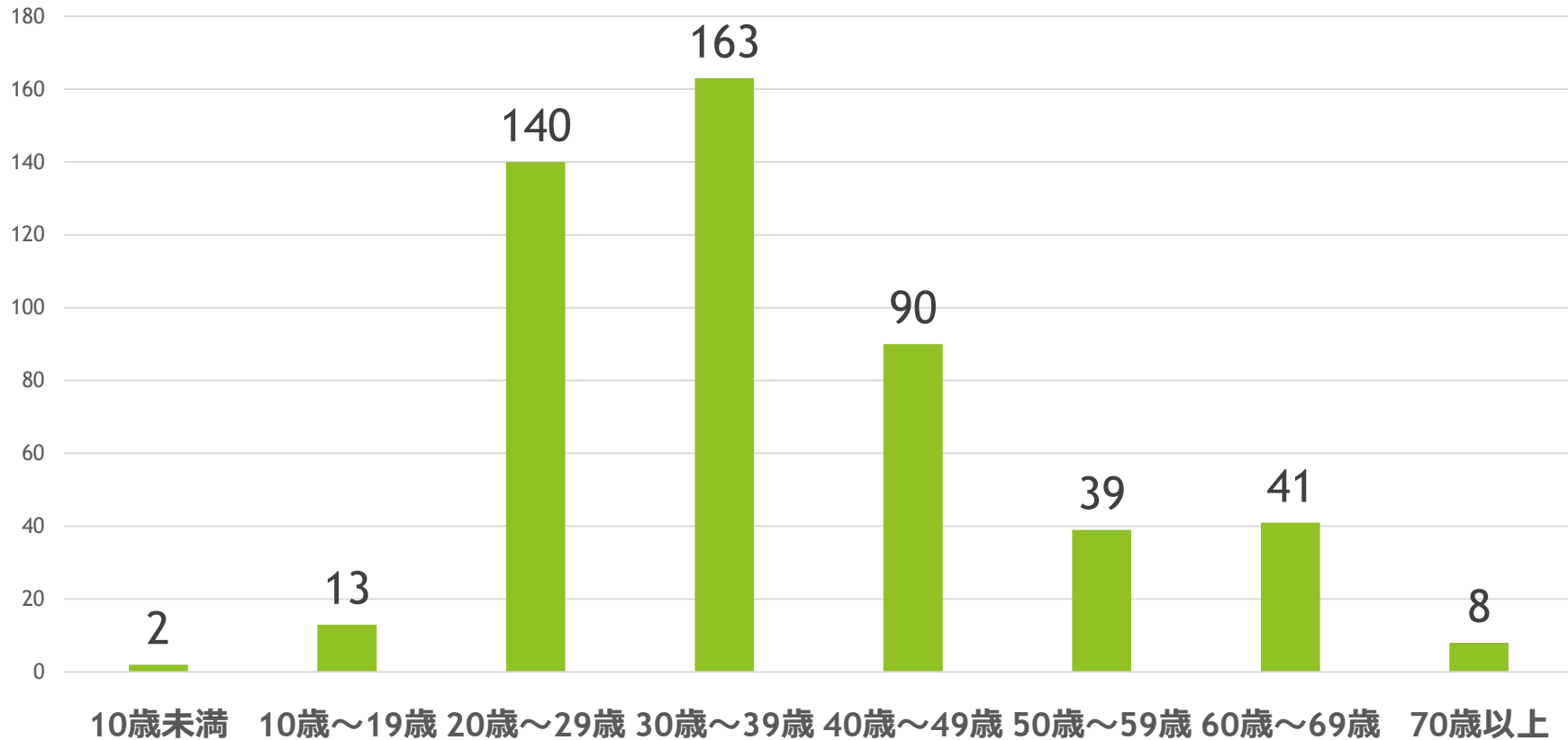
今回の登山で感じたことや改善してほしいところなど、ご自由にお書きください。

在住地域別回答者数



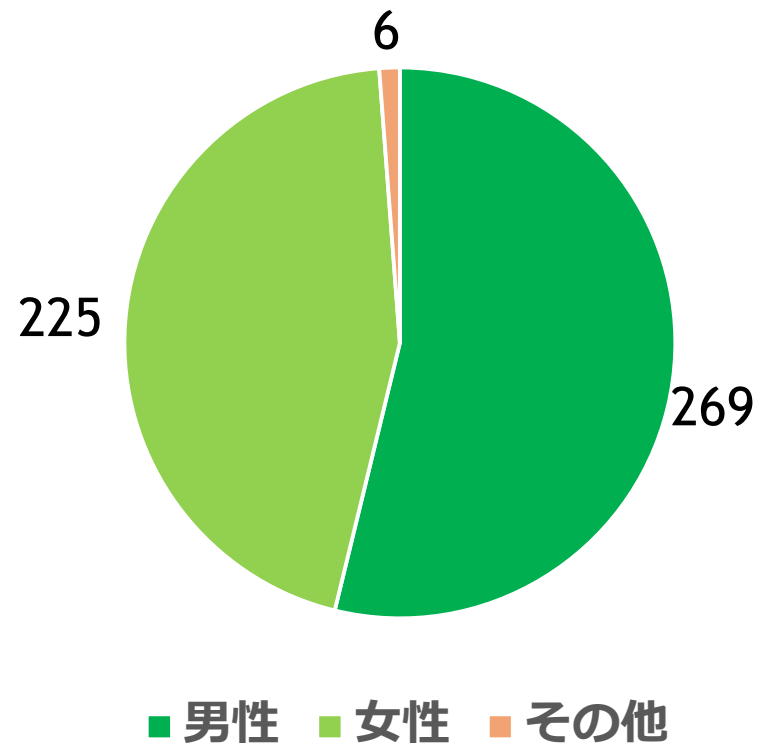
東京都の100人が圧倒的に多く、次いで海外在住者（43人）、大阪府（41人）、神奈川県（39人）となった。地方別にみると、関東地方・関西地方が多く、四国地方・東北地方が少ない。

世代別回答者数



最も数が多かったのは30代で、次いで20代、40代となった。アンケート回答者のうち、最少年齢は3歳、最高年齢は75歳だった。

性別回答者数

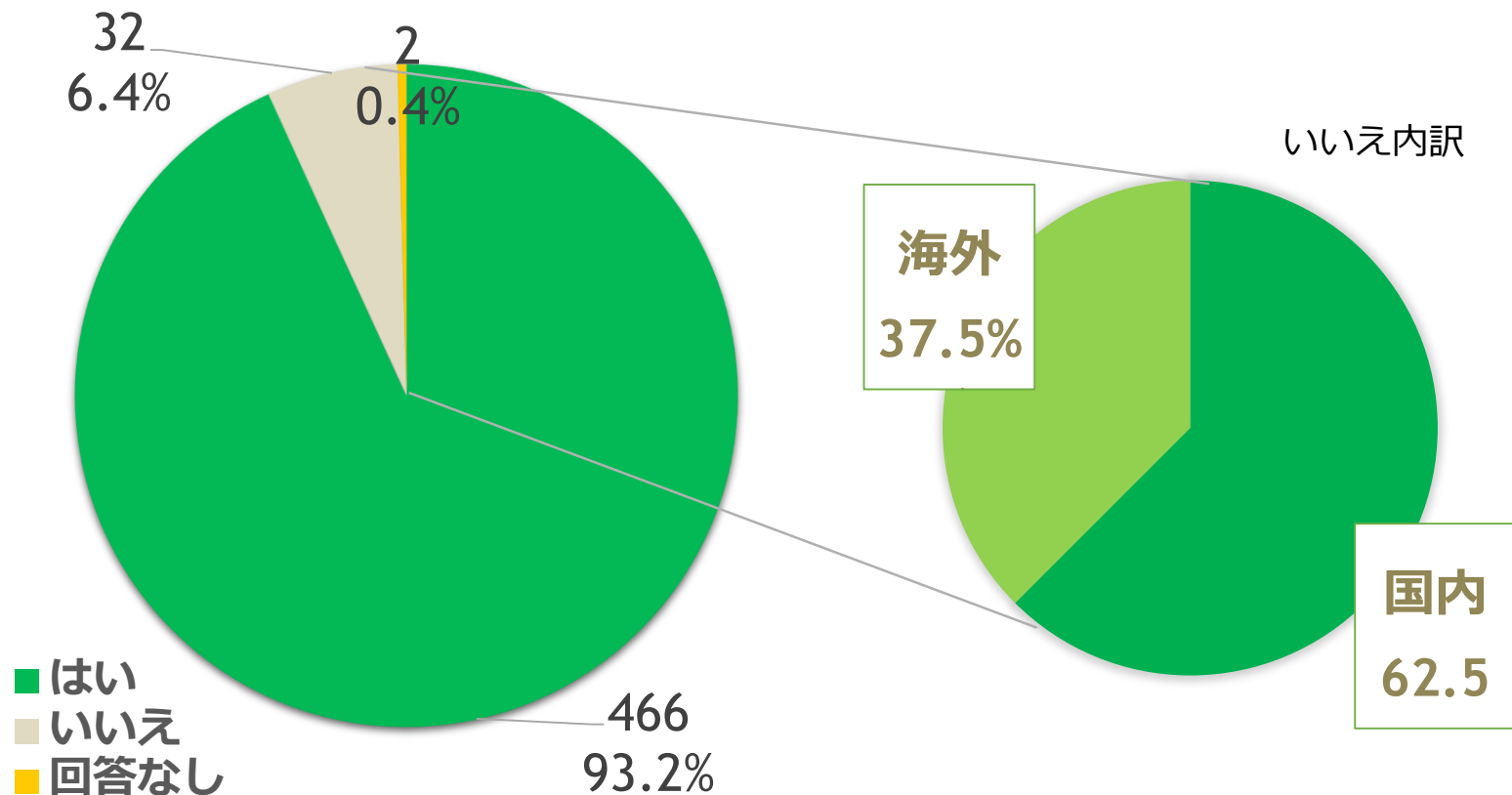


男女比に大きな差はないが、若干男性が多い。「その他」は、回答なしの値である。

質問 1 - 1 回答結果



質問 1 - 1 「世界自然遺産屋久島山岳部環境保全協力金に協力いただきましたか。」



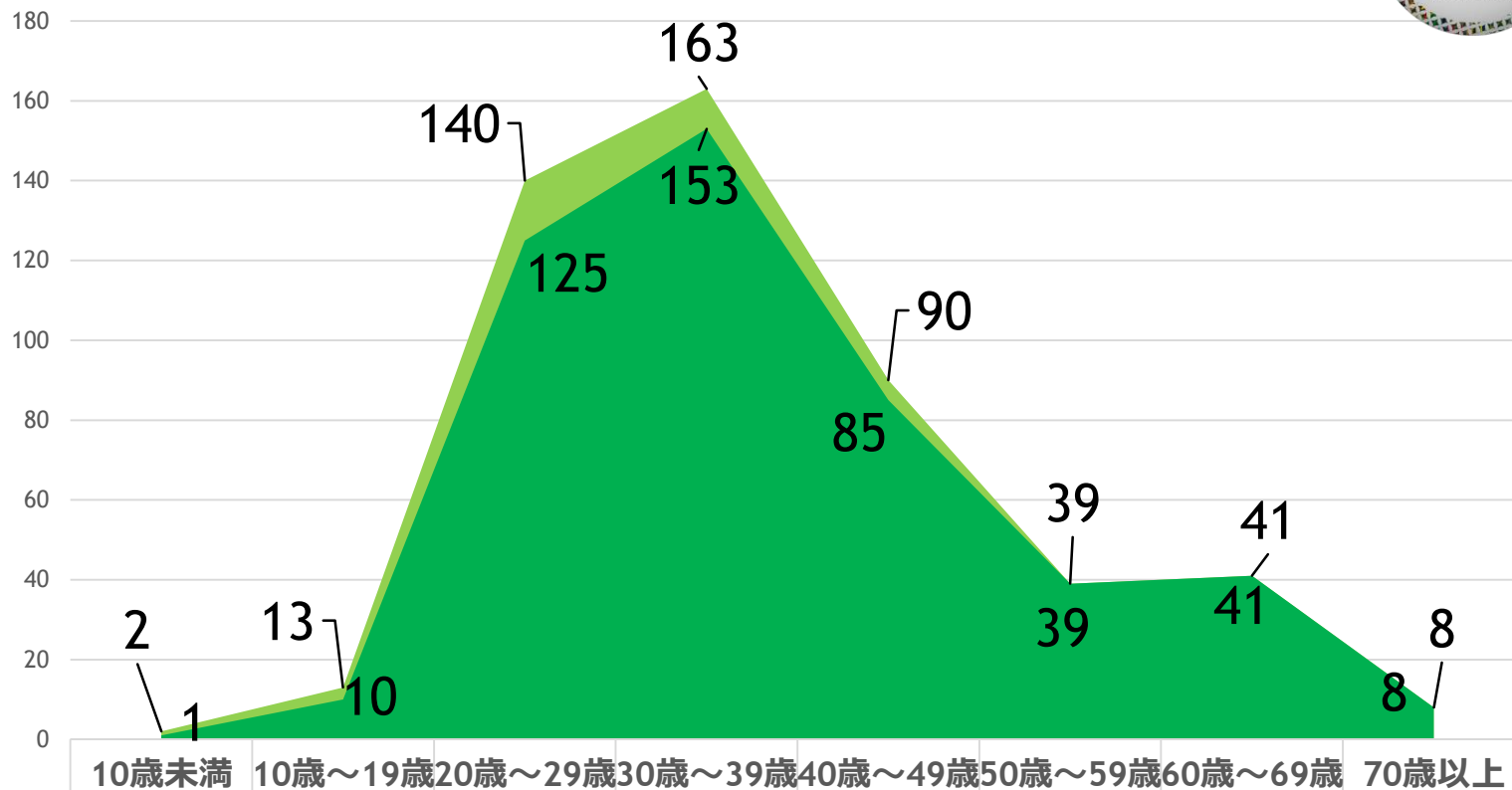
アンケート回答者のうち、全体の93%を占める466人が制度に協力していた。

「いいえ」と答えた回答者32人のうち、国内在住者は20人、海外在住者は11人と、「いいえ」と答えた回答者のうち3分の1を海外在住者が占めていた。

質問 1 - 1 回答結果



「はい」を選んだ回答者とアンケート回答者の差



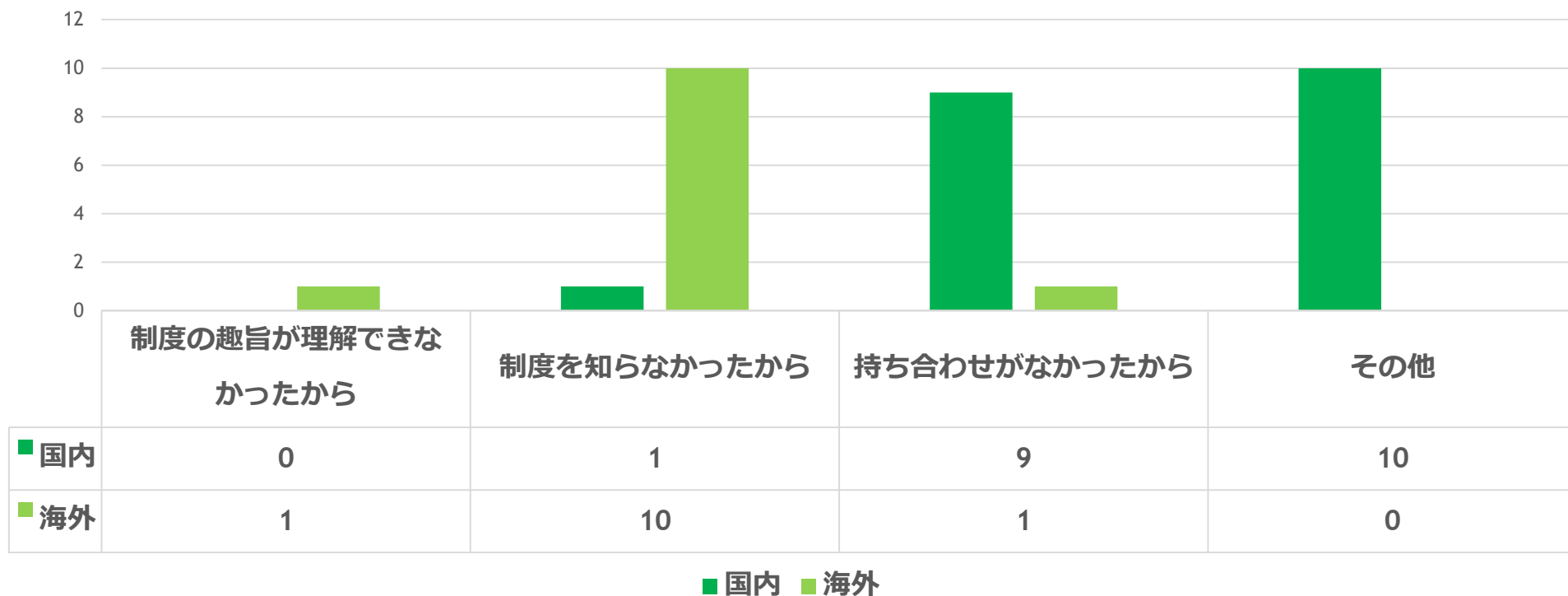
■ アンケート回答者数	2	13	140	163	90	39	41	8
■ 「はい」を選んだ回答者数	1	10	125	153	85	39	41	8

50代以上の方は全員が環境保全協力金に協力しており、最も差が大きかったのは20代であった。10歳未満及び10代に関しては、「親が払った」という回答が見受けられた。

質問 1-2 回答結果



質問 1-2 「協力いただけなかった理由などがあれば、教えていただければ幸いです。」

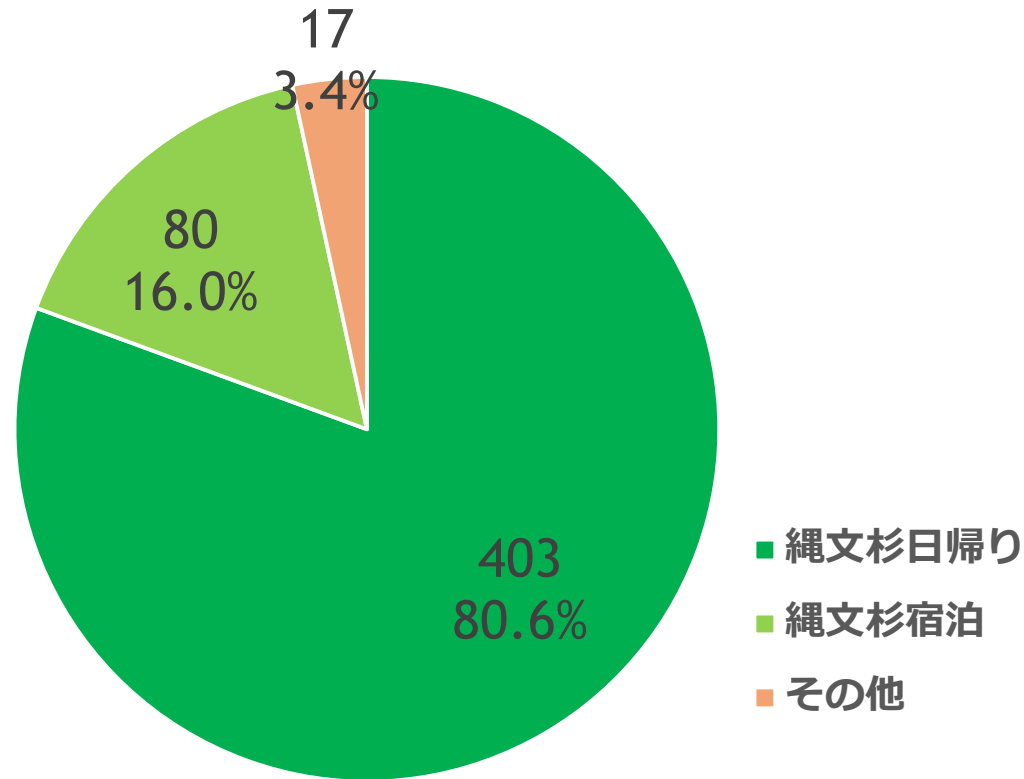


制度の趣旨については多くの方が理解を示しており、協力いただけなかった要因として、海外在住者においては回答者の大多数が制度の存在を知っておらず、「どのように支援するのかわからなかった」「制度の情報を渡航前に教えてもらえなかった」「知らない」といった声が見受けられた。国内においては、「持ち合わせがなかった」という声が多く、「登山に行くため、財布を置いてきた」という声も見受けられた。

質問2 回答結果



質問2 「今回の登山の行程を教えてください。」



全体の80.6%である403人が日帰りで登山しており、最も多かった。「その他」は、登山したものの途中で断念した方、回答なしの値である。

質問3 回答結果



質問「今回の登山で感じたことや改善してほしいところなど、ご自由にお書きください。」

よかった・楽しかった・自然が美しかったなど	147
登山道が整備されていた	27
ガイドがよかった	17
トイレがきれいだった	16
登山ルートが分かりやすかった	4

上表以外の回答を含めると、肯定的意見は271件あった。最も多い意見としては、「自然を堪能できた」「楽しかった」という声であり、次いでトイレや登山道等、登山環境に満足する声が多かった。尚、次ページで述べる否定的意見と比較すると、トイレに関しては肯定的・否定的の両意見が同数挙がっていた。

質問3 回答結果



質問「今回の登山で感じたことや改善してほしいところなど、ご自由にお書きください。」

森林軌道を整備してほしい	61
案内板を設置・改善してほしい	31
トイレを改善してほしい	22
バスの本数を増やしてほしい	12
トイレを増やしてほしい	11
縄文杉を見やすくしてほしい	10
安全性を高めてほしい	7
屋根のある場所を設置してほしい	6
英語版の案内板を設置してほしい	4
他登山客のマナーを改善してほしい	3
休憩場所を増設してほしい	3
ガイドの対応を改善してほしい	3
登山口に自販機を設置してほしい	1
パンフレットを作成してほしい	1
電波の入る場所を設置してほしい	1
混んだ時の工夫をしてほしい	1
海外の人にも協力金の情報を伝えてほしい	1



環境保全協力金について

- 協力金の趣旨に対しては、**99.8%**の方が理解を示している。
(「理解できない」と答えた方は1名のみ)
- 協力いただけなかった理由として「制度を知らなかった」「どのように支援するのかわからなかった」という声があった。



協力金制度の更なる周知・認知活動の実施

- ・ 海外在住者へ向けた外国語での協力金案内・呼びかけ
- ・ 協力金の納入方法の簡略化、利便化

環境整備について

◎森林軌道敷板の整備 (要望者：61人)

- ・小学校跡地までの間のトロッコ道が歩きづらい
- ・雨天時に滑りやすく危険
- ・壊れている箇所がある



◎案内板の設置・改善 (要望者：31人)

- ・「あと何km」の案内
- ・登山道ルートのご案内
- ・外国語の案内板、トイレの利用法表示

◎トイレの改善 (要望者：22人)

- ・匂いの改善
- ・トイレ内の虫の対策

